

2018年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2017年8月2日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6516 URL http://www.sanyodenki.co.jp  
 代表者（役職名）代表取締役兼社長（氏名）山本茂生  
 問合せ先責任者（役職名）執行役員管理部門担当（氏名）北村恵一 (TEL) (03)5927-1020  
 四半期報告書提出予定日 2017年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第1四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第1四半期	20,480	14.4	1,793	70.8	1,904	159.0	1,473	159.4	1,473	159.4	2,789	—
2017年3月期第1四半期	17,895	—	1,050	—	735	—	568	—	568	—	△778	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第1四半期	24.10	—
2017年3月期第1四半期	9.24	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第1四半期	96,436	59,289	59,282	61.5	969.68
2017年3月期	93,156	57,054	57,048	61.2	933.07

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2018年3月期	—	—	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	9.00	—	45.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期配当金合計額につきましては、株式併合前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。詳細につきましては、2017年5月15日に別途開示しています「株式併合に伴う2018年3月期の配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,800	—	3,100	—	3,200	—	2,400	—	39.25
通期	82,500	10.3	6,500	20.0	6,600	23.8	4,900	21.5	400.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載を省略しています。

2018年3月期の通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益については、株式併合の影響を考慮しています。詳細につきましては、2017年5月15日に別途開示しています「株式併合に伴う2018年3月期の配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) , 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2018年3月期1Q	64,860,935株	2017年3月期	64,860,935株
② 期末自己株式数	2018年3月期1Q	3,724,586株	2017年3月期	3,720,831株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2018年3月期1Q	61,137,853株	2017年3月期1Q	61,465,371株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、円高が一服したほか、海外経済の回復にともない企業収益が改善するなど、緩やかな回復基調が続きました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である工作機械、ロボット、半導体製造装置などの設備産業業界においては、需要が活発に推移しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上収益は20,480百万円（前年同期比14.4%増）となり、連結営業利益は1,793百万円（前年同期比70.8%増）、連結税引前四半期利益は1,904百万円（前年同期比159.0%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,473百万円（前年同期比159.4%増）となりました。

受注高は25,089百万円（前年同期比36.9%増）、受注残高は19,246百万円（前年同期比56.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### ①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は20,568百万円（前年同期比15.2%増）となり、セグメント利益は1,323百万円（前年同期比166.3%増）となりました。

#### ②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC.があります。セグメント売上収益は2,795百万円（前年同期比9.3%増）となり、セグメント利益は217百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A.およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は1,218百万円（前年同期比4.8%増）となり、セグメント利益は80百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

#### ④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司および山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司があります。セグメント売上収益は4,116百万円（前年同期比32.2%増）となり、セグメント利益は147百万円（前年同期比259.2%増）となりました。

#### ⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD.があります。セグメント売上収益は5,188百万円（前年同期比29.4%増）となり、セグメント利益は54百万円（前年同期比52.0%減）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、データセンタ用サーバ向けの需要が増加しました。また、工作機械および半導体製造装置、サーボアンプ向けの需要も堅調でした。一方、太陽光発電用パワーコンディショナ向けの需要は減少しました。

その結果、売上収益は6,095百万円(前年同期比10.6%増)、受注高6,347百万円(前年同期比18.4%増)、受注残高3,834百万円(前年同期比26.0%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、太陽光発電の固定価格買取制度市場の縮小により、パワーコンディショナの需要が低迷しました。一方、ファクトリーオートメーション業界向けの無停電電源装置の需要は、堅調に推移しました。

その結果、売上収益は1,524百万円(前年同期比9.4%減)、受注高1,751百万円(前年同期比20.7%減)、受注残高2,408百万円(前年同期比13.6%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体関連の設備投資が引き続き堅調に推移し、半導体製造装置およびロボット向けの需要が好調でした。加えて、中国向けスマートフォンの設備投資が活発となり、工作機械、一般産業機械、チップマウント向けの需要が増加しました。

その結果、売上収益は11,570百万円(前年同期比33.3%増)、受注高15,723百万円(前年同期比77.3%増)、受注残高11,814百万円(前年同期比132.3%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電機材料の販売においては、一般産業機器および半導体関連は堅調に推移しましたが、海外向け太陽光発電用筐体関連の需要は大幅に減少しました。

鉄鋼関連事業においては、新規設備投資および老朽化した生産設備の更新や、補修用予備品の需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は852百万円(前年同期比38.7%減)、受注高854百万円(前年同期比38.0%減)、受注残高498百万円(前年同期比36.0%減)となりました。

⑤電気工事事業

製鉄所内における工場設備の改修工事および補修工事は、計画どおり実施されましたが、太陽光発電設備関連工事の需要は低迷しました。

その結果、売上収益は437百万円(前年同期比30.5%減)、受注高412百万円(前年同期比19.8%減)、受注残高691百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は3,280百万円の増加、負債合計は1,045百万円の増加、資本合計は2,234百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加1,811百万円、その他の金融資産(非流動資産)の増加1,044百万円、営業債権及びその他の債権の減少776百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の増加1,017百万円、未払法人所得税等の減少833百万円、繰延税金負債の増加547百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加1,279百万円、その他の資本の構成要素の増加959百万円によるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、14,306百万円となり、前連結会計年度末より539百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動による資金の増加は、1,246百万円(前年同期間は2,384百万円の増加)となりました。これは主に、棚卸資産の増加額2,051百万円、税引前四半期利益1,904百万円、法人所得税等の支払額966百万円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の投資活動による資金の減少は、1,154百万円(前年同期間は666百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出978百万円、無形資産の取得による支出214百万円によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の財務活動による資金の増加は、338百万円(前年同期間は10百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増額1,007百万円、配当金の支払額550百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の業績予想につきましては、2017年4月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、当社では2017年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、併せて当社普通株式5株を1株に併合します。これに伴い、2018年3月期の配当予想に関して、併合の割合に応じて1株当たり期末配当額を5倍とする修正をしています。なお、配当予想の修正は、株式併合に伴い、1株当たり配当金額の予想を修正するものであり、配当予想に実質的な変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,766	14,306
営業債権及びその他の債権		26,967	26,191
その他の金融資産		924	1,044
棚卸資産		16,233	18,045
その他の流動資産		250	416
流動資産合計		58,143	60,003
非流動資産			
有形固定資産		18,916	19,437
無形資産		3,850	3,787
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		9,823	10,867
繰延税金資産		413	337
その他の非流動資産		504	498
非流動資産合計		35,012	36,432
資産合計		93,156	96,436
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		18,876	19,414
借入金		7,033	8,050
その他の金融負債		322	733
未払法人所得税等		1,111	278
その他の流動負債		1,266	1,249
流動負債合計		28,610	29,726
非流動負債			
借入金		159	70
その他の金融負債		180	154
退職給付に係る負債		6,954	6,455
繰延税金負債		3	550
その他の非流動負債		194	189
非流動負債合計		7,491	7,420
負債合計		36,101	37,147
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		35,526	36,805
自己株式		△1,436	△1,440
その他の資本の構成要素		1,570	2,529
親会社の所有者に帰属する持分合計		57,048	59,282
非支配持分		6	6
資本合計		57,054	59,289
負債及び資本合計		93,156	96,436

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上収益		17,895	20,480
売上原価		13,753	15,199
売上総利益		4,142	5,280
販売費及び一般管理費		3,142	3,522
その他の収益		52	39
その他の費用		1	4
営業利益		1,050	1,793
金融収益		82	117
金融費用		397	6
税引前四半期利益		735	1,904
法人所得税費用		167	431
四半期利益		568	1,473
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		568	1,473
非支配持分		0	0
四半期利益		568	1,473
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		9.24	24.10

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益		568	1,473
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		375	830
確定給付制度の再測定		△420	355
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△1,301	129
その他の包括利益合計		△1,346	1,315
四半期包括利益		△778	2,789
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		△777	2,788
非支配持分		△0	0
四半期包括利益		△778	2,789

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2016年4月1日残高		9,926	11,460	32,691	△919	1,232	—
四半期利益		—	—	568	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	375	△420
四半期包括利益		—	—	568	—	375	△420
自己株式の取得		—	—	—	△512	—	—
剰余金の配当		—	—	△558	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	△423	—	3	420
所有者との取引額等合計		—	—	△982	△512	3	420
2016年6月30日残高		9,926	11,460	32,277	△1,431	1,610	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2016年4月1日残高		△977	254	53,414	6	53,420
四半期利益		—	—	568	0	568
その他の包括利益		△1,300	△1,345	△1,345	△0	△1,346
四半期包括利益		△1,300	△1,345	△777	△0	△778
自己株式の取得		—	—	△512	—	△512
剰余金の配当		—	—	△558	△0	△559
利益剰余金へ振替		—	423	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	423	△1,071	△0	△1,071
2016年6月30日残高		△2,277	△667	51,565	5	51,571

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2017年4月1日残高		9,926	11,460	35,526	△1,436	2,789	—
四半期利益		—	—	1,473	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	830	355
四半期包括利益		—	—	1,473	—	830	355
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
剰余金の配当		—	—	△550	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	355	—	—	△355
所有者との取引額等合計		—	—	△194	△3	—	△355
2017年6月30日残高		9,926	11,460	36,805	△1,440	3,619	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2017年4月1日残高		△1,219	1,570	57,048	6	57,054
四半期利益		—	—	1,473	0	1,473
その他の包括利益		129	1,314	1,314	0	1,315
四半期包括利益		129	1,314	2,788	0	2,789
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
剰余金の配当		—	—	△550	△0	△550
利益剰余金へ振替		—	△355	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△355	△553	△0	△554
2017年6月30日残高		△1,089	2,529	59,282	6	59,289

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		735	1,904
減価償却費及び償却費		792	804
受取利息及び受取配当金		△82	△103
支払利息		9	5
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△108	743
棚卸資産の増減額(△は増加)		△132	△2,051
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		1,536	954
その他		△150	△141
小計		2,599	2,116
利息の受取額		6	8
配当金の受取額		76	93
利息の支払額		△11	△5
法人所得税等の支払額		△286	△966
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,384	1,246
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△350	△978
無形資産の取得による支出		△206	△214
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		6	△1
その他の金融資産の売却による収入		2	2
その他		△118	37
投資活動によるキャッシュ・フロー		△666	△1,154
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		1,378	1,007
長期借入金の返済による支出		△261	△88
自己株式の取得による支出		△512	△3
配当金の支払額		△560	△550
その他		△33	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー		10	338
現金及び現金同等物に係る換算差額		△634	110
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,094	539
現金及び現金同等物の期首残高		12,743	13,766
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,837	14,306

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

## 2 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東ア ジア	東南 ア ジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	11,731	2,548	1,159	2,141	314	17,895	—	17,895	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	6,117	9	2	972	3,695	10,797	△10,797	—	
計	17,848	2,557	1,161	3,113	4,010	28,692	△10,797	17,895	
セグメント利益	496	206	79	40	113	936	113	1,050	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	82	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	397	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	735	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額113百万円は、セグメント間取引消去です。

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	13,703	2,767	1,212	2,528	267	20,480	—	20,480	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	6,864	28	5	1,588	4,921	13,407	△13,407	—	
計	20,568	2,795	1,218	4,116	5,188	33,887	△13,407	20,480	
セグメント利益または 損失(△)	1,323	217	80	147	54	1,823	△29	1,793	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	117	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	6	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,904	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△29百万円は、セグメント間取引消去です。